

四季報

はるか

2016. 4月 No.117



 絵手紙作り



 お菓子（ハッ橋）作り

集う場所 はるか



 軽い運動 3B体操

集う場所はるかに寄せて

深部地区 白石奈保子

2年続きの不幸な出来事があって、心身を閉ざされ淋しい日々を過ごしていました。西本所長さんのお声かけで、この集いに参加するようになりました。

初回より早くも5回目となり、認知症予防のお話やお菓子作りなどのプログラムに参加して、お友達との楽しい一時を楽しんでいます。

月一の友と集いし楽しみを

心待ちする来る月の日を

奈保子

自分の事ができて、少しは他人様のこともお手伝いができて、大勢のお友達とお会いできる。そして次の月の日の来る事を待ちながら、心豊かな余生が送れるように心掛けたいと思っています。

老木の梅の小枝に小鳥来て

春待ち声に誘われて寄り

奈保子

合掌

伊方原発事故想定 避難訓練

身障協議会会長 筒井孝昭

昨年からの課題であった、原子力災害想定避難訓練が、春霞漂う好天のもと行われました。

UPZ圏内の大洲ホームの入所者をお引き受けするため、愛媛県身障者施設協議会の会員9施設から送迎車輛と職員が集まり、渦尻施設長の挨拶の後、避難訓練が開始されました。各施設、車椅子のご利用者をリフトで乗車させ、備蓄品や記録物を預かり、順に慎重に車を発車させて行きました。原子力災害想定訓練は、全員初めてでしたが、施設までの距離感や各自の動きを確認でき、非常に有意義な訓練になりました。再稼働が予想されている伊方原子力発電所で、よもや事故があつてはならないですが、会員が相互に連携して、常に危機意識をもつて、非常時への備えを進めていければと思います。



大洲ホームの避難訓練

1月
28日

応援しました！ みよし健康マラソン

第23回みよし健康マラソン大会は、大雪のために順延となり、小学生の部だけの開催となりました。

大洲ホーム前を走る3.2キロコースでは、高学年生が力強い走りを見せてくれました。

当日は真冬の寒い日でしたが、利用者は重ね着をして玄関前で応援しました。



みよしマラソン大会

真冬日のみよしマラソン応援す

選手は大洲ホームの応援に答えて、元気に玄関前を駆け抜けて行きました。

選手の皆さん！寒い中を元気を与えてくれてありがとうございます！

1月
25日

大雪

日本列島は、暖冬から一転して大雪になり、春賀の里も何年振りかの大雪になり対策に迫られました。

早出の職員さんには、仕事に支障をきたさないよう

に前泊してもらい満を持しました。

久方に雪一面の里春賀

平高浩二

当日は雪を押して、遠くから歩いて出勤する職員もあり、慣れない雪に翻弄されました。

デイサービスセンターは利用者送迎は危険なので休館させて頂きました。



生垣の枝にすっぽり雪帽子

1月18〜29日

ストーンアートロビー展

生活支援員 川本ひとみ

ストーンアートのロビー展を南予地方局八幡浜支局一階ロビーで開催し、大洲ホームの日中活動の一端を紹介しました。

夢を描く石に飾りし

ロビー展

平高浩二

ストーンアート教室のコンセプトは「明朗・輝き・集い」です。魚や鳥などのモチーフをカラフルでユーモラスに描いて一つの作品に仕上げる教室です。



ストーンアート ロビー展

ストーンアート教室は、西山先生のご指導で、毎月一回一作品を仕上げる教室で16年間も続いています。

1月
21日
おでん鍋

調理員 清水千音

昼食に、おでん鍋を
施しました。

テーブルごとの人数で、
具材を土鍋に取り分けて、
グツグツ…。

いつもは入らない具材、
ロールキャベツ・ウィン
ナー・ごぼう天も加わっ
て、全部で9種類。お鍋
の中は、いっっぱい。

皆さん、おかわりをし
ながら、たくさんお皿に
装ってもらって、黙々と
美味しそうに食されてい
ました。

返って来た土鍋の中は、
ほんの少し残った汁だけ
でした。キレイに食べて
頂いて、頑張った作った
甲斐があり、とても良かつ
たです。



おでん鍋、完食でした！

2月
11日 祇園神社の大祭

今年の祇園さんは、季節はずれのぽかぽか陽気になっ
たので、利用者さんとお参りに出掛けました。

祇園さんは旧正月の
元日から4日間行われ
ます。

古くは8日間行われ、
参道には露店がずらり
と並び、時には数万の
参拝者があって、臨時
列車が出たほどの賑わ
いだったそうです。

最終日は厄年の人達
が藤縄のお神楽を奉納
され、大勢の参拝客で
賑わいました。



祇園神社大祭



祇園さん早く来い来い春を待つ

2月
3日 節分祭

生活支援員 平井秀樹

「鬼は外!! 福は内!!」恒例の節分祭を多目
的ホールで行いました。

今年の干支は「申」です。申年生まれの年男と
年女が紹介され、
鬼に扮した職員
に豆を撒いて、
厄払いをしました。



節分祭

「今年一年元気
で過ごせるよう
に…」祈願しました。

節分に頂く豆も食べきれず

昼食は節分に因んで、調理員さん手作りの巻き
寿司を頂きました。

ちなみに、今年の恵方(縁起のよい方角)は「南々
東」だそうです。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

俳句教室は谷本一善先生
のご指導で毎月一回開催さ
れています。

利用者作品集は1～3月
の俳句教室から選り抜きの
作品を掲載しました。



谷本先生の俳句教室

歌留多取りお手つき誘うテクニク
作 高田 栄 作

たっぷりと墨を含ます筆初め
作 植田 勝 芳

湯豆腐と銚子一本夕の膳
作 平高 浩 二

七福神初夢に出て夢叶う
作 藤田 尚 道

癒やされし香りに浸る柚子湯かな
作 植田 勝 芳

振り袖の春着笑顔の介護員
作 平高 浩 二

双六のいつも一番和子かな
作 土井 富 喜

心地よい風と香りに春来たる
作 池田 有 子

木蓮の白い花びら風に舞う
作 寺田 聖 子

四国路に馴染みも深し春遍路
作 植田 勝 芳

芸能ボランティア

楽しい再開

大洲アーティストグループエンゼル

長岡正太郎

雪が降って寒い日でしたが何時もの様に玄関で出迎えて帰りには皆さんに送って戴き恐縮です。

毎年のことなので皆さん飽きてきたのではと心配しておりました。我々も笑って、楽しんで感動もしてもらえる様に、手を変え品を替え頑張っているんですけれども満足してもらえない様に出来ません。それでも皆さんが拍手、拍手、声かけ等して盛り上げてもらって我々も一緒に楽しい時間を過ごすことができました。充実した気持ちで終ることが出来ました。身体が続く間、頑張りたいと思っています。皆さんも身体に気を付けてお過ごし下さい。



長岡一座の皆さん！

3月9日

手芸ボランティア引退セレモニー

手芸ボランティアの井戸スミ子先生が引退されることになり、利用者と職員でお別れ会を催しました。

井戸先生は大洲ホームの開設以来、周辺散策やショッピングボランティアでご支援頂きました。

手芸指導では、あのおだやかな語り口で、優しく接して頂きました。

このたび、お年を重ねられ引退されることになりましたが、お近くにお住まいなので時々顔をみて頂き、私達を見守って頂きたいと思っています。長い間ありがとうございました。



井戸スミ子先生のお別れ会

2月12日

大洲農高で企業説明会

生活支援員 大野将寛

ハローワークの要請を受けて、市内5企業が大洲農業高等学校で企業説明会を開催しました。

説明会では5企業が5教室に分かれてそれぞれに企業説明を行いました。

私達の教室には40名余の生徒さんが参加して下さい、三善会の職場環境や職員待遇、それに、



企業説明会

「大洲ホームでどのような介護を行っているか…」「どんなサービスを提供しているか…」をパワーポイントを使って説明しました。

この説明会を通して多くの学生さんが福祉に興味をもって頂き、将来を考えるヒントになればと願っています。

感染症の対策

事務課長 藤原誠人

次亜塩素酸水という物をご存じでしょうか？これはインフルエンザやノロウイルス等の感染症対策でよく使うハイターに入っている次亜塩素酸ナトリウムより効果と安全性が高いと厚生労働省にも認められている物です。当施設も毎年感染症には気をつけて対応していますが、集団生活の中では蔓延する恐れもありますので、今回この次亜塩素酸水を噴霧する機器を設置しました。除菌や消臭、花粉対策にもなるようなので、利用者や家族、職員等が安心できる環境作りをするともに感染症拡大予防に努めてまいりたいと考えております。



次亜塩素酸水噴霧器6台を設置しました。

次亜塩素酸水噴霧器の設置で今年はインフルエンザの感染を予防することができました。

入札会

栄養士 島田 洋子

平成28年度の物品納入業者の入札会を行いました。入札会は年一回行われますが、今年度は25社にご参加頂きました。



28年度入札会

初対面の方もありましたので、自己紹介をして頂き、皆さんの緊張もほぐれて、和やかな雰囲気の中で入札会を終えることができました。お取り引き先の皆さんと親しくお付き合い頂き、安心安全な食材のご提供をお願いしたいと思っています。

成人式を迎えて

ふり袖の春着 笑顔の介護員 平高 浩二

大洲ホーム

生活支援員 高月 功輔

私はこの春、無事に成人式を迎える事が出来ました。これも両親や地域の方々の温かい見守りや御指導のお蔭です。



成人を迎えるにあたって今以上に社会人としての自覚と責任を持たなければならないと思います。私は「常識・良識・余裕を持った人間になる」と言う目標を掲げました。この目標に恥じぬ人間に成長出来る様、今後も努力を続け私自身の持つ可能性を少しでも広げられる事が出来ればと思っています。

大洲ホーム

生活支援員 石川 真有実



私は1月10日に成人式を終え、晴れて成人となることが出来ました。

久しぶりに再会した同窓生と会話を楽しみながらも皆が共に成長していることに驚きと感動を覚えました。

成人式を終えて、今後の私の目標は、「おしとやかな素敵な大人になる。」です。落ち着いた行動をし、人様に迷惑をかけないよう、責任を持った大人になれるよう、今後励みたいと思います。

グループホーム春の風

介護員 山本 鮎奈



二十歳の節目にあたり晴れて成人式を迎えることができました。正直あまり実感がわきませんでした。大勢の方に祝福してもらいとても嬉しく思います。20歳になり一歩大きくなったような気がします。

これから社会の中で沢山の壁があると思いますが、大人らしく責任感を持ち恥のない人生を送っていきたいです。



利用者50名は年2回の健康診断が義務付けられていますので今回は血液検査を受けました。検診車の健康診断は仕事の合間をみて受診できるので好評です。



春の健康診断

3月23日
看護師 須内 由美子
順風会健診センター車が大洲ホームの正面玄関に横付けされ、三善会役職員117名がレントゲン・心電図・血液・聴力等の検査を受けました。

春の健康診断

看護師 須内 由美子

看取りの勉強会

三善会3施設合同の看取りの勉強会をグループホーム春の風で開催し、これからの看取りについて検討しました。



看取りの勉強会

戦前迄は自宅で看取ることがごく普通の事でしたが現在は病院で亡くなる方が大半となり、点滴や胃ろうによる延命処置が問題視されるようになりました。

そもそも人の体は、その時が来たら楽に逝けるように準備を始めるそうです。

「死」と向き合いながら、体をさすってあげたり、手をにぎって心の苦痛を和らげ、住み慣れた場所で満足死できるように支援することこそ看取り介護のあり方だと思います。



スタッフ募集！

[正社員] 介護職員・看護職員

- ・月給 介護・看護師 139,000円
- ・資格手当 10,000円～12,500円
- ・夜勤手当 5,000円（4～5回/月）
- ・勤務時間 日勤・・・9:00～18:00
夜勤・・・16:30～翌9:15
- ※変則勤務・早出・遅出あり
- ・賞与 年2回（6月・12月）
- ・定期昇給 年1回（4月）
- ・加入保険 健康保険・厚生年金
- ・休日 年間公休105日（週休2日）

- ・有給休暇 初年度・・・10日
最大付与・・・20日
- ・福利厚生
扶養手当・・・扶養配偶者 16,000円
子供（17才まで）5,000円
成人・結婚・出産祝い金・・・10,000円
通勤手当・・・上限19,000円まで
住宅手当・・・上限22,500円まで
特別休暇・・・夏・冬休暇：2日

[パート職員]

- ・時給 介護職員 800円～
介護福祉士 850円～
看護師 900円～
- ・賞与 年2回（6月・12月 10,000円）
- ・勤務時間 7:00～19:00の間で希望に合わせて調整します。

- ・有給休暇・・・法定通り
- ・加入保険・・・勤務時間に応じて加入
- ・通勤手当・・・無し



お問い合わせ

社会福祉法人 三善会

大洲市春賀甲1688 TEL 26-1216 《担当：藤原》

デイサービスセンター 春賀便り

無病息災 鬼退治！

デイサービス 石山 愛

やってきました！デイ春賀恒例の節分週間。恒例行事なので利用者も鬼の出番をソワソワしながら待っております。鬼退治や豆まきにちなんだたくさんゲームを行いみんなで大笑いしました。

隣の大洲ホームから鬼の大群がやってきて、みんながワイワイ豆まき！
鬼退治！
「鬼は外！福は内！」



手作り強面の鬼にみんな力いっぱい豆をまき、鬼からは「痛い！痛い！」と悲鳴が聞こえました。心やさしい利用者さんは、鬼が差し出したお尻も優しく叩いて、にっこり笑顔。鬼も皆さんもいい汗かいて今年の無病息災を願いました。



デイリンピック

デイリンピックは春賀版オリンピックです。記念撮影、君が代、国旗掲揚、選手宣言を行い、はちまき姿もりりしく「エイエイオー！」の掛け声…

借り物競争や、みあって！みあって！の新聞相撲ではしばし童心に戻って笑顔がこぼれました。



選手宣言

仲のよい今日の2人は敵味方

たくさんの笑顔や大きい声にデイ生活を楽しまれました。



借り物競争

「八重桜の会」慰問

介護員 荒木 文子

ボランティアグループ「八重桜の会」（代表渡辺キヨミ様）の慰問がありました。

まずは「おいでんか」の踊りでスタート。どこかなつかしいおはやし



八多喜町「八重桜の会」

のような三味線の響きに利用者の皆様の手拍子も弾みました。ハーモニカを披露された男性は七十歳になられてから始められたとの事でしたが童謡から演歌まで見事に演奏されました。

最後に「ひょっとこ踊り」利用者様もひょっとこ、お福のお面をつけ一緒に輪の中に入り楽しめました。楽しいひとときありがとうございました。

■ デイサービスセンター お別れ会



山口さんのお別れ会

1月末退職

山口 利子
大洲ホームの開設時から25年間お世話になりました。



西田さんのお別れ会

2月末退職

西田 和子
定年退職します。楽しい日々をありがとうございました。

グループホームはるか便り

グループホームの節分祭

介護員 水井みえ子

冬来たりなば 春遠からじ

節分は季節の変わり目で立春、立夏、立秋、立冬の前の日を指しますが春を迎えることは、新しい年を迎える事と同じように大切な節目なので江戸時代以降は、節分と言えば立春の前の日を指すようになりました。



グループホームの節分祭

節分祭には大洲ホームの職員も掛け付けて「鬼は外！福は内！」とホームの邪気を払い無病息災を祈願しました。

鬼は外 福よ来い来い 春よ来い

老人介護の研修会

所長 西本恵子

愛媛県在宅介護支援センターが提唱する老人介護の研修会がリジェール大洲で開催され4名が参加しました。

三好春樹先生の講座は実践的でもしろく、そして楽しく認知症を学ぶことができました。それに今回は、松山ま



老人介護の研修会

で行かなくても地元で研修が受けられたので、参加しやすくよかったです。



谷口さんのお別れ会

グループホームはるか お別れ会

谷口 愛弓

3月末で結婚のために退職します。皆様に優しく接して頂き感謝しています。



大洲ホームの正面玄関

班で協力することを通して子どもたちのつながりを一層深めることができました。快くご協力いただき、ありがとうございました。

3月4日 ワールド ワーク遠足

三善小学校

三善小学校では1～6年生を縦割りの班に分けて、チェックポイントを巡るフィールドワーク遠足を行いました。大洲ホームでは、一人一つのパズルをできるだけ早く、でも楽しみながら完成させました。

グループホーム 春の風便り

101歳の誕生祝

介護員 平岡喜代美

春の風で一番のご長寿さんは
山崎潮美さんで101才の誕生
日を迎えられました。



山崎さんはキリスト教会の日曜
礼拝に出掛けられ、とても信仰
深い方です。

食事の前後には、手を合わせて
お祈りを欠かされません。

百才はむかし歴史で

今人生

また、日常生活でも、くもん学
習や体操、レクリエーションな
どにも参加され、頑張ってお
られます。

長浜敬老会

介護員 好崎貴秀

地域から敬老祝賀会のご招待があり、春の
風から久保よし様が、参加されました。式典
に続き昼食会は地域の方々と一緒にお祝いの
赤飯と折詰を頂戴しました。



長浜敬老会

アトラクションではおおいに盛り上がり、た
くさんの笑顔と拍手がありました。

百才に元気づけられ敬老日

「どれも真心がこもっていて、とても嬉しかっ
た。」と久保さんは喜んでおられました。

敬老の日は今から67年前に「としよりの日」
として、野田谷村（兵庫県）で始まり、1966
年に「敬老の日」と名を変えて国民の祝日
となりました。

歓迎します！インターンシップ

介護員 樋口めぐみ

長浜高校2年生の生徒さんがインターンシッ
プで来られました。

グループホーム春の風での職場体験を通して、
少しでも介護のお仕事に興味を持って頂ければ
と思い、昨年より高校生のインターンシップの
受け入れを実施しております。

「資格がなくても、介護
の仕事をしていただけ
るのですか？」とびっく
りした表情をされた生徒
さん。利用者さんとの3
日間の関わりの中で「こ
んな私でもお役にたて
るのか」と新たな発見ができたようです。

私も高校を卒業した18歳から三善会に就職し、
介護職員として、社会人として…様々な経験を
重ね、働きながら資格を取得させていただきました。

『ここにはぬくもりがあり喜びがあり笑顔が
ある』これが、私が働く春の風の理念です。

「介護のお仕事が好き」だからこそ、誰かに
必要とされる事の喜びや楽しさを体験していただ
きたい。

「三善会が好き」だからこそ、もっともっ
と知っていただきたい。

そんな思いで、これからもお待ちしております。

インターンシップとは、学生が企業で一定期
間業務などを体験し将来を考える良い機会と
なる取り組みです。



足浴の体験実習

在宅支援センター春賀便り

「死」について

思うこと

ケアマネージャー

西山そね子



「みんな死を抱えながら生きています。特別な事ではないのです。次の出発として希望を持って苦痛なく新しい世界に行くことなのです。」

看取りケア研修で「死」に対する考え方が変わりました。

「自分の人生が終わるときに良かったと満足した人生を終えられるか。」「自分らしく最後を迎えられるか。」「死を受け止められるか。」「傍にいて、体をさすったり手を握ったり、祈ったり心の苦痛を取り除くことはできるはず。」「苦痛を少しでも取り除いて、介護する者も良かったと思えるような最後を迎えさせてあげたいと思います。」

We are 春賀のヘルパー隊 リレー紹介

《順不同》

“春賀のヘルパーがいるから安心”と思って頂けるように、私達は毎日地域への訪問活動を行っています。



久保 由紀子
経験年数：13年
やりがい：支援によって少しでもお役にたつと嬉しいです。これからヘルパーになりたい人へ…「ヘルパーの仕事を楽しんで下さい。」



久保 三千代
経験年数：5年
やりがい：利用者さんとコミュニケーションを取りながら援助できる事。必要とされている仕事です。



和田 広子
経験年数：11年
やりがい：色々な利用者さんに関わり役立つ事が多いです。大変ですが、仕事に生きがいがあります。



谷岡 康子
経験年数：5年
やりがい：一番に、利用者さんが喜ばれる事です。これからヘルパーになりたい人へ…「懸命に思いやりを持って仕事すれば相手に通じます。」

口から食べたい食べること

ケアマネージャー 沖井 裕子



超高齢社会の日本で、総義歯の患者さんは8百万人おられるそうです。義歯をすることにより、見た目が若返るだけでなく、きちんとした噛みあわせができることで、三叉神経を刺激して脳が元気になるという利点があります。講演では、「噛むことは元気の源」

「好きな時に好きなだけ食べれる」ことが健康である。という先生の言葉が印象に残りました。自歯でも義歯でも、きちんと食物を噛み、むせることなく美味しい食事を口から食べることでできる支援、お手伝いができるように、今後も勉強していきたいと思っています。

《新職員紹介》

●大洲ホーム

生活支援員

大黒 朋美



笑顔を忘れないように頑張ります。

生活支援員

入澤



何事にも粘り強く一生懸命取り組みます。よろしくお願ひします。

●デイサービスセンター春賀

運転手

上地 博志



安全運転第一に頑張ります。

●グループホームはるか

介護員

早野 永見子



すぐ近くに居住しており緊急時にも対応できます。笑顔で頑張ります。

リレー随想

「新しい発見」

ケアマネージャー

後藤 隆仁

ケアマネー



ジャーの仕事を
するように
なり、今年で

5年になります。

自分は長浜の海岸端で生まれ、毎日伊予灘を見て育ちました。仕事で市内の山間部にも行く機会が増え、知らなかった景色や風景を見たり、知らなかった世界を知ることがあります。

場所は同じでも色々な角度から見ると違うと言う事に気付かされました。

これからもいろんな所に行く事で違った角度から色々な風景を見て、新しい事に気付けるようにしていきたいと思っています。

次は荒木文子さんにリレーします。

Welcome Baby

当法人は「えひめ子育て応援企業」に認定され、ウエルカムベビーを応援しています。

平成27年度には4人の赤ちゃんが誕生しました。



谷田 結乃（長女）
平成27年6月16日生

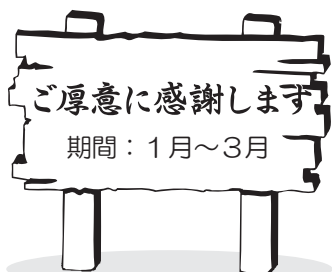


城本 理玖（次男）
平成27年8月11日生



猿屋 春紀（長男）
平成27年3月8日生

芽駒（3男）
平成27年8月11日生



期間：1月～3月

【敬称略】

● 立正佼成会様（南予地区）
● 井戸スミ子様（春賀）

ボランティア

● 谷本 一善様（八多喜）
● 泉 美佐子様（八多喜）
● 山本 静様（東宇山）
● 鎌田リヨコ様（春賀）
● 井戸スミ子様（春賀）
● 三善小学校様（春賀）
● 栗津小学校様（八多喜）
● 中村 保様（長浜町）

【順不同】

ひと言...

編集後記

ひがきら
緋寒櫻、ソメイヨシノがリレーのように日本列島を駆け抜け、薫風の里弾む候となりました。

梅が散り櫻の季節

春盛り

本号は冬から陽春にかけての暮らしの一端を切り取って編集しました。

今回も多くの方々にご投稿を頂いて発刊することができました。

ご協力に感謝します。